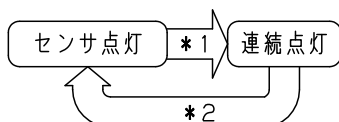


○

・点灯順序



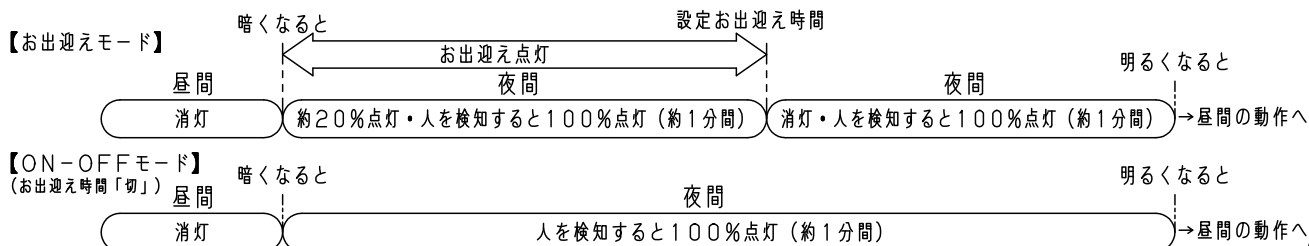
*1. 壁スイッチでOFFさせた後、約1秒以内に再びONさせると連続点灯に切り替わります。

- ・設定した明るさより周囲が明るいときは切り替えできません。
- ・連続点灯中は、周囲が明るくなっても連続点灯を継続します。
- ・周囲が暗くても、連続点灯は約15時間で自動的に消灯し、センサ点灯に戻ります。

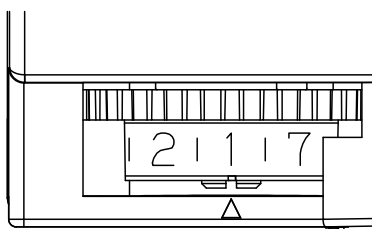
*2. 壁スイッチでOFFさせた後、約1秒以内に再びONさせるとセンサ点灯に戻ります。

動作説明

・センサ点灯は以下の2通りのモードが使用できます。(ダイヤルでお好みのモードをお選びください。)



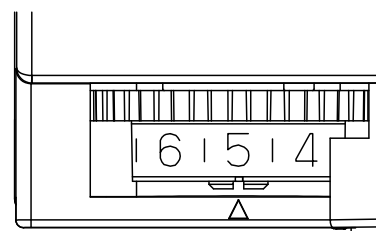
ダイヤルの設定



No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト
	点灯する周囲の明るさ お出迎え時間(時間)						

例：お出迎え時間：4時間

点灯を開始する周囲の明るさ：25 lx



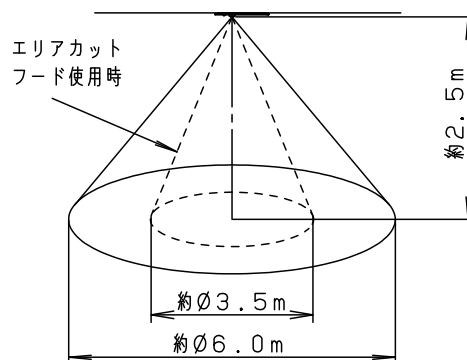
・お出迎え時間を切、約4時間、約8時間の3段階の調整ができます。

器具が点灯を開始するときの周囲の明るさを約5 lx (暗)、約25 lx (明)、テストモードの3段階で調整できます。

注意

- ・必ず壁スイッチを設置してください。
- ・ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- ・センサによる点灯モードに異常が発生したとき、リセットできません。
- ・長時間の外出時、旅行時等に強制OFFができません。
- ・ペア点灯(親器-親器、多箇所検知)で親器2台を使用する場合、壁スイッチは1個のみとしてください。
- ・3路スイッチは電源から1台目の親器の間のみ設置できます。
- ・検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、検知物の熱量、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。
- ・検知エリアの周縁部分は場合により検知しにくいことがあります。
- ・気温が体温に近づいたとき検知しにくくなります。(検知範囲が約 $\phi 5.0$ m程度に狭くなることがあります。)
- ・下記の環境下での使用はお避けください。
 1. 反射の強い床のある場所
 2. 風などでゆれる植物などがある場所
 3. 取付高さが3.0 m以上の場所
 4. エアコンの吹き出し口、換気扇の近い場所
 5. 他の照明器具に近い場所(40 cm以内)

検知範囲



・エアアカットフードにより検知範囲を狭くできます。

本図面は3枚1組です 2/3

品番
使用説明書
LRDC1104NLE1

蘭 小
田 野

パナソニック株式会社

別の照明器具を制御する場合

制御可能な器具には制限があります。

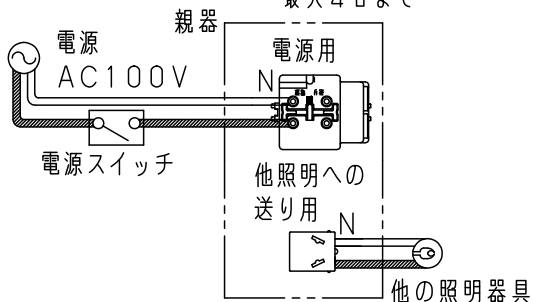
配線を誤ると故障の原因となります。配線図を必ずご確認ください。

配線図

【ペア点灯】親器－子器

器具接続制限

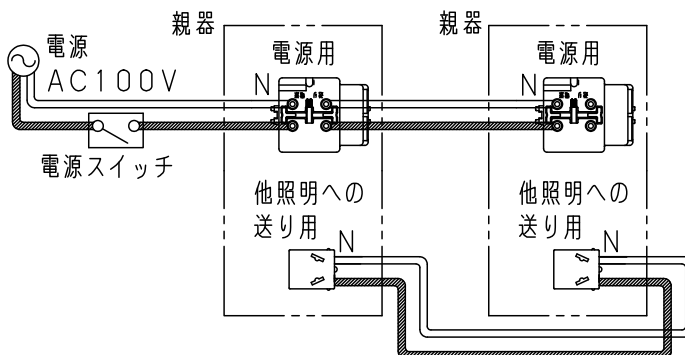
- ・子器（センサなし）：指定LEDダウンライト最大4台まで



【ペア点灯】親器－親器

器具接続制限

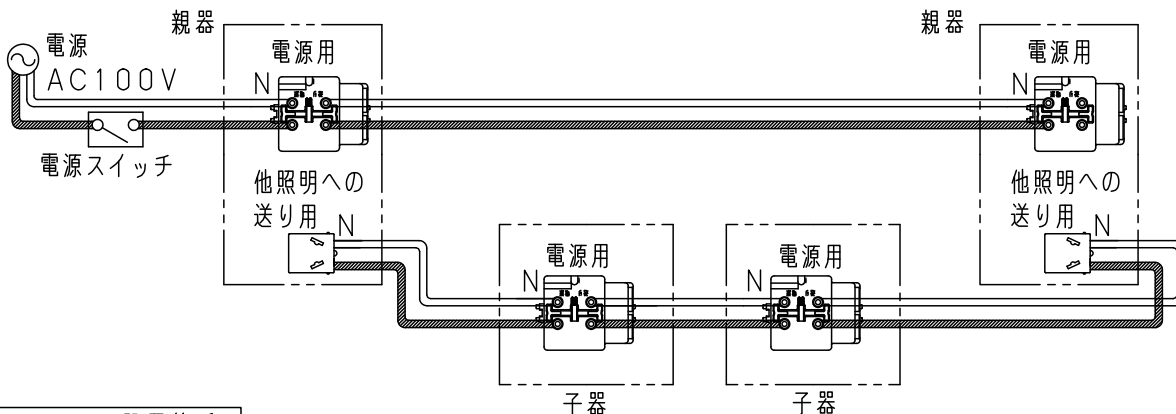
- ・親器：1台まで



【多箇所点灯】親器－子器－親器

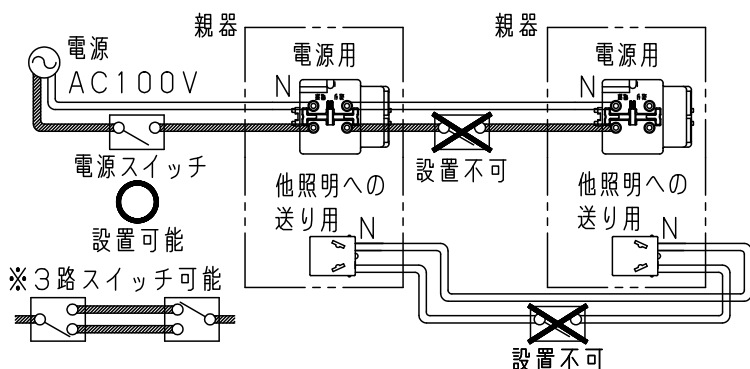
器具接続制限

- ・親器：1台まで
- ・子器（センサなし）：指定LEDダウンライト最大4台まで



スイッチ設置箇所

連動の器具間には、スイッチを設置しないでください。



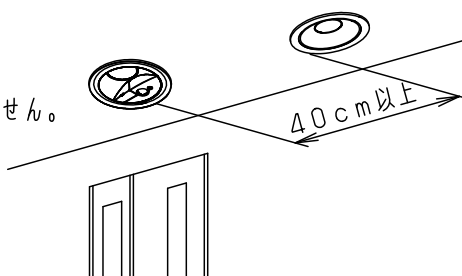
子器適合器具

詳しくは下記サイトをご参照ください。

FreePaペア点灯型接続子器品番表

<https://www2.panasonic.biz/ls/lighting/home/lightingsensor/>

- ・昼間明るく、夜は他の照明器具の影響を受けない場所でご使用ください
- ・昼と夜の明るさに差がない場所では、お出迎え点灯と明るさセンサが正常に動作しません。
- ・40cm以上はなして施工してください。



本図面は3枚1組です。3/3

品番	LRDC1104NLE1
使用説明書	小野
蘭田	
パナソニック株式会社	